



豊かに生きる就将の子の育成

瀬戸内市立牛窓北小学校

学校だより

令和7年10月22日

No. 7

# 就 将

## ○「ほかちゃんけんぽう」つくつたのは私たちですよ！

6月19日の学校だよりで、「牛窓北小学校の伝統を受け継いで」と題して、「朝のあいさつ」と「ほかちゃんけんぽう」について記述しました。すると、なんと夏休みに「そのことについて知っていますよ。」と1本の電話がかかってきたのです。今年30歳になる、平成19年度卒業生の方からでした。今から18年前、北小がもっと良い学校になるようにと相談して作ったそうです。現在は、遠く離れた場所で仕事をされているその方が、わざわざお電話をかけて教えてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。卒業生のみなさんが大切にしてきたことを、私たちも大切に受け継がなければという思いを強くしました。

|   |                 |           |
|---|-----------------|-----------|
| 一 | すすんで            | あいさつをしよう  |
| 二 | だれとでも           | なかよく あそぼ  |
| 三 | ともだちの よいところをい   | う         |
| 四 | なまえには「さん」をつけよう  | っぱい みつけよう |
| 五 | こまつて いるひとには しんせ | つかおう      |
| 六 | おもいやりのある ことばを   | つにしよう     |

## ○令和8年 社会科県大会に向けて

令和8年10月30日に岡山県小学校教育研究会社会科部会の県大会が、牛窓北小で行われます。3~6年生が社会科の授業を公開し研究協議を行います。今年度は下記の単元について授業研究を進めています。

- 3年 農家の人々のくらし（牛窓のキャベツ）
- 4年 地域の発展につくした人々（長浜の干拓）
- 5年 水産業のさかんな地域
- 6年 幕府の政治と人々の暮らし（朝鮮通信使）



## ○1学期に行った、全国・県学力テストの結果について

●基礎的な漢字の読み書き、四則計算の力は、全国や県平均と比べて同程度でした。全国学力テスト（6年生）では、漢字の読み書きの問題が全員正解することができました。

▲国語の活用問題では、長文読解や、条件に合う内容を、分かりやすい文章にまとめることが課題です。

▲算数や理科の活用問題では、自分の解答を式や数を用いて説明することが課題です。

今後も引き続き基礎学力の定着を図り、長文を読み解く時間を設けたり、条件に合わせた文章を書く活動を授業の中で取り入れたりして、思考力を伸ばしていきたいと思います。